

博物館現在の課題

- ①バリアフリー未達成
- ②収蔵庫狭隘化
※延床1066.9㎡
(うち収蔵庫120㎡)
- ③講座室などイベントスペースが無い
- ④耐震はクリア、しかし設備・躯体老朽化
(旧館1971 新館1985)



期待される未来の博物館

- 国内外の**交流拠点**(世界に向けて開かれたまち)
- 旧城下町における**観光交流都市**づくり
(地理的優位性を活かした元気なまち)
- 生涯学習の拠点(桑名をまちごと「ブランド」に)
- **ユニバーサルデザイン**を取り入れた人にやさしいまちづくり(同上)
- 住吉地区・七里の渡し周辺の**にぎわい創造**(同上)

文化庁「文化財公開施設の計画に関する方針」

枯らし

有機化合物の屋内濃度を指針値以下に下げる「**枯らし期間**(空気の安定化期間)」を設ける必要がある。文化庁の基準では「**二夏の経過**又はこれに相当する環境の実現」

トラックヤード

トラックヤードの必要性。最低**2トントラック**が入るスペース、公道との連結。



複合化条件

複合施設の場合、防火・防犯施設は**隔絶**しており、空調・電気・消火設備[特殊]は**独立**していること。商業施設とは隔絶していること。



桑名市公共施設等総合管理計画(H29. 1)
50年間で33%削減(10年ごとに6.6%削減)

対象施設 (ブランド推進課所管)	面 (㎡)	建築年度
桑名市博物館	1,067	昭和59年
石取会館	178	平成元年
多度郷土館	914	昭和56年
桑名市埋蔵文化財整理所	366	平成13年
合計	2,525	

西暦	日数	入館者数	平均
2017	200	14,771	73.9
2018	180	14,918	82.9
2019	182	8,906	48.9
2020	172	6,941	40.4
2021	161	11,077	68.8

- 桑名市の概要（市の特徴：人口、交通、主な観光施設）
- 長島スパランドを中心とする観光都市
- 名古屋から鉄道・車で30-40分の交通至便
- 人口約14万人
- 交通
 - ・ 近鉄・JR・養老鉄道桑名駅 北勢線西桑名駅
 - ・ 高速 湾岸高速・名神高速
- 主な観光施設
 - ・ 桑名エリア 六華苑
 - ・ 長島エリア 長島スパランド
 - ・ 多度エリア 多度大社
- 周辺エリアの特徴・地図（博物館の位置や周辺観光施設）
 - ・ 旧市街地に位置する 駅から徒歩15分 眼前にバス停
 - ・ 六華苑、石取会館、春日神社、九華公園等